

みんなで応援！ 県北の家庭教育！



発行所

福島県教育庁県北教育事務所
福島市杉妻町2番16号
Tel 024-521-2814

家庭教育応援企業の取組事例を紹介します！

このたび、晃建設様より「福島県家庭教育応援企業等推進活動報告書」をご提出いただきました。

株式会社晃建設（福島市腰浜町）

- 職場の家庭教育推進
 - ・ 認証取得後、ホームページと社内に掲載し、社内外に家庭教育を応援していくことを周知した。
- 学校行事への参加促進
 - ・ 家庭教育応援企業資料により、学校行事への積極的参加を呼びかけ、休暇取得を促した。
 - ・ 職場の年間行事を社内サーバー等により周知し、学校行事と重ならないよう配慮した。



前年度末（3月第2週）に、次年度の社の予定を示すことで、「仕事で子供に関われない」をできるだけ減らしたいと考えています。

（晃建設ご担当者様より）

～ 活動報告書のご提出ありがとうございました ～

企業での実践を教えてください！

企業の皆様には、平素より「職場の家庭教育推進」「生活習慣向上の取組」「学校行事への参加促進」「職場見学・体験の実施」「地域行事への協力・支援」等の様々な面で家庭教育をご支援いただきありがとうございます。

県北教育事務所では、今後も家庭教育の充実を目指し、ホームページや企業通信等で家庭教育応援企業様の取組を広く紹介し、効果的な実践等の共有に努めてまいります。

フレックス勤務や時短勤務等の「環境整備」、企業内学習会や親子体験活動等の「イベント」、職場体験の受け入れや出前授業等の「学校支援」、地域行事への協力や清掃作業等の「地域支援」など、取り組まれていることを、ぜひ別紙「活動報告書」等で教えてください。

県北の家庭教育応援企業 現在196社（令和8年7月）

- 企業名については県北教育事務所のホームページに掲載しております。下記URLまたは右の二次元コードからご覧ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/733175.pdf>



※ 企業名が新しくなった場合や連絡先が変わった場合には、お手数ですがご一報ください。

「企業内学習会」を開催しました！

6月25日(木)に、大沼林産工業株式会社にて「企業内学習会」が行われました。

大沼林産工業株式会社(伊達市霊山)

日時：令和8年6月25日(木) 15:00~16:00

会場：大沼林産工業株式会社会議室

内容：アートワークショップ～絵の具を使った“体験型ワークショップ”～

講師：特定非営利活動法人 Mother Tree (家庭教育支援チーム「ポレポレ」)

代表理事 宮崎 恵美 様

企業内学習会は、主に社員の方を対象として、家庭教育について学ぶ研修会です。



このワークショップでは、子供たちから「やってみたい!」という気持ちを引き出すために、大人は「『ダメ!』と言わずにそっと見守る」ことが大切になります。絵の具を使った体験活動をとおして、子供たちには自分らしく表現することの楽しさを、大人にはいつもとはちがう子供たちの一面を感じていただけたと思います。(講師の先生より)



はじめはおそろおそろ絵の具を手にしていただけの子供たちでしたが・・・

開放された環境の中で、子供たちは思い切り活動を楽しみました!



お子さんたちはワークショップの中で「やりたくない」「やりたい」という自分の気持ちをのびのびと表出することができていました。お子さんの思いや願いに寄り添うために、これからも「この子は今、どんな気持ちなのかな?」というまなざしで、お子さんの行動や表情を見つめていっていただけたらと思います。(講師の先生より)



参加者の感想



- ・ 家ではできないことができ、娘も楽しそうでした!
- ・ 想像していたのとはちがう新たな一面を見ることができてよかったです。
- ・ いつもは保育園に預けているので、思い切り遊ぶ姿を見られてよかった。
- ・ 親の交流も含めてよい経験になりました。

今回は、大沼林産工業様からいただいた「子供の自己肯定感を高める親の関わり方」というテーマに沿って、家庭教育支援チーム「ポレポレ」様のお力添えのもとで、子育て中の社員の方々と近隣の子育て世代のみなさんを対象に、企業内学習会を開催しました。企業内学習会のご希望がございましたら、いつでも県北教育事務所までご相談ください。「メディアコントロール」「望ましい生活習慣の形成」など、希望されるテーマに沿った学習会を提供できるようご支援いたします。

第1回家庭教育推進県北ブロック会議が行われました

県北域内の家庭教育の充実を目指して、年に2回、子育てに関わっている各団体の代表者にお集まりいただき「家庭教育ブロック会議」を実施しています。6月18日(木)に自治会館で開催された「令和8年度第1回家庭教育推進県北ブロック会議」の内容をお伝えします。

日時：令和8年6月18日(木) 13:30~15:30

会場：福島県自治会館301会議室

参加者：委員18名 市町村担当者6名 事務局4名



今回は、県北ブロック会議の家庭教育推進テーマ「子どもの成長に、寄り添い、支える、親のかかわり」をふまえて、「県北版家庭教育支援リーフレット(仮称)」の内容について話し合っていました。

グループ協議の様子



家庭教育応援企業からは、晃建設の野地大輔様と花の店サトウの佐藤純男様にご参加いただき、リーフレットの内容やレイアウトについてご検討いただきました。

「伝えたいメッセージを焦点化するとよい」「支援チームの説明があるとよい」「情報を整理して見やすいリーフレットになるとよい」など、今回のブロック会議でいただいたご意見をもとに内容を検討し、年度内に完成したリーフレットをお送りする予定です。

支援チームの輪が広がりました

今年度、新たに2つの団体が家庭教育支援チームに認定されましたのでお知らせします。



チーム名：不登校親の会 つながる木かげ 活動拠点：二本松市

URL：https://www.instagram.com/tsunagaru_kokage?igsh=MW5xeDgycG14dTNr

活動内容：不登校や行き渋りの子供を持つ保護者や家族同士が安心してつながり、支え合うことを目的とした会です。対面・オンラインで行うお話会のほかに、お寺での座禅体験や講師を招いての療育整体体験など、心身のセルフケアやリフレッシュできる活動も展開しています。



チーム名：不登校の子どもを持つ親の会「COCO~(ココカ)」 活動拠点：伊達市

URL：<https://www.instagram.com/nori5san>

活動内容：不登校や行き渋り傾向の子どもを持つ保護者が、悩みや想いを共有できる大人の居場所。子供の不登校を経験した保護者や元教員、SSR(スペシャルサポートルーム)のボランティアスタッフと共に、具体的な対応や関係機関の情報を得ながら、一緒に考えていく会です。

持続可能な地域づくり

家庭教育応援企業のみなさまには、「職場体験の受け入れ」や「出前授業」「環境整備」等、様々なかたちで学校の教育活動を支えていただけてきました。今年度の学校訪問でも、「地域の企業のみなさまのご支援が学習の充実や安心して学べる環境づくりにつながっている」という感謝の声がたくさん聞かれました。

一方で、ご存知のように、クマの出没等も含めて、教育をとりまく環境の変化によって、学校が抱える課題は年々複雑化・困難化し、「子供たちと向き合う」という教職員の本来の役割を果たしにくい状況になりつつあります。

このような現状をふまえて、別紙の「地域連携担当教職員等研修会」を企画いたしました。この研修会は、例年、「地域と学校の協働によって、地域課題や学校課題の解決につなげる」という趣旨で開催しておりますが、今年度は、文部科学省総合教育政策局CSマイスターの安齋宏之氏と仙台市立荒町小学校学校運営協議会長の庄子康一氏をお迎えして、先生方が「子供たちと向き合う」時間を生み出すための協働の在り方について協議したいと考えております。

仙台市立荒町小学校の学校運営協議会は、文部科学省主催の「地域とともにある学校づくり推進フォーラム2025」の中でも、「『地域を誇りに思う児童の育成』という目標を掲げて協働した好事例」としてその取組が紹介されました。今回は、学校関係者だけでなく、保護者のみなさまや家庭教育応援企業のみなさまにもご参加いただくことで、目指すべき児童生徒像や地域像を明らかにしながら、持続可能な学校づくりや持続可能な地域づくりについて話し合っていきたいと考えております。



昨年度の研修会の様子

地域連携担当教職員等研修会は下記の日時で開催する予定です。詳細につきましては、別添の案内に掲載しましたのでぜひご覧ください。

日時：令和8年8月5日(水) 13:30~16:00
会場：福島県庁西庁舎717会議室
対象：家庭教育応援企業・教職員・保護者・教育委員会担当者等



参加を希望される方は、下記URLか右のQRコードからお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/1dasP29fDDJ1NTnm_7qgvc12PsdmRdn7C3Zkd0XyqPYQ/edit

家庭教育に関するお問い合わせ先



福島県教育庁県北教育事務所 総務社会教育課 担当：三瓶

福島市杉妻町2番16号 福島県庁北庁舎1階

TEL：(024)521-2814 FAX：(024)521-2870

E-mail：sanbe_masaru_01@pref.fukushima.lg.jp